

## 重量鉄骨造建築物のコンテナ・トレーラーハウスブランド「BIBox」

企業コード：851016382 R&Iカンパニーリミテッド(株) (札幌市)

自社企画不動産の売買などを手掛けるR&Iカンパニーリミテッド(株) (本社・札幌市、代表取締役斎藤浩三氏)は、あらゆる用途や場所に応じて幅広く活用できるコンテナ型の重量鉄骨造建築物を開発し、コンテナハウスとトレーラーハウスの総合ブランド「BIBox (ビボックス)」を立ち上げた。

「BIBox」のコンテナハウスには、日本の建築基準法に適合し、建築確認申請にも対応するJIS規格の建築用コンテナ(コンテナモジュール)が採用されている。基本サイズは40フィート(約8.7坪)と20フィート(約4.35坪)の2規格。コンテナモジュールは連結が可能で、積み上げることでもでき、上下左右のフレキシブルな組み合わせによって、バリエーション豊かな空間を創造する。

カスタムを施すことで多彩なデザインも実現。セカンドハウスやオフィス、グランピングなどの宿泊施設、飲食店、コインランドリー、ガレージハウス、ショールーム、ヘアーサロンなど、「BIBox」の活用シーンはここで例を挙げきれないほど多岐にわたる。コンテナモジュールを搭載したトレーラーハウスは車両扱いのため建築確認申請が不要で、市街化調整区域などにも設置ができる。遊休地や駐車場の空きスペースの利活用に最適で、移動式のショップや自動販売機トレーラーなど用途は様々だ。

内装には寒冷地仕様の断熱材と高断熱ペアガラスサッシが標準仕様となっており、要望によっては屋根工事なども可能で、こうした断熱処理によって暑さや寒さを防ぎ、一般住宅と同等の耐熱性、快適性を確保している。

今年1月に工場兼倉庫の「BIBoxファクトリー銭函」(小樽市銭函)が稼働。工業化製品として製造されたコンテナモジュールを現地に運搬し、設置することで施工期間の短縮化を図る。新たな社屋として2階建てのコンテナハウスを建設し、3月にはコンテナハウス・トレーラーハウスの魅力を発信する場となる展示場を札幌市東区伏古1条4に開設した。当社事業開発部長の佐藤英樹氏は「コンテナハウスとトレーラーハウスの大きな特徴のひとつが、移設可能な点です。『BIBox』ではレンタルプランも用意していますので、例えば将来的に売却を考えている土地などの一時的な活用方法として、トレーラーハウスの設置も検討していただきたいと思いますと考えています。レンタルであれば初



コンテナハウスを活用した本社



「BIBox」スタイル伏古展示場

期投資や長く保有するリスクの軽減にもつながります」と説明する。

また、コンテナモジュールはリユースが可能。その特性を生かし、今後は不要になったコンテナモジュールを当社が買い取るプランも用意する予定だという。製造からリユースまでワンストップで行うことで、持続可能なビジネスモデルの構築につなげる。

当社では「BIBox」の普及に取り組むパートナー企業も募集している。具体的には販売から設計、施工管理、メンテナンスまでを行う「総合パートナー」、販売・レンタルの取次業務に特化した「取次パートナー」、施工、メンテナンスを請け負う「施工パートナー」をそれぞれ募集。当社が新商品の開発やWEB集客、各種販促ツールの提供、設計支援、構造計算請負、専門知識のサポートなどの支援策を提供するため、パートナー企業は販売、施工に特化した活動が展開できる。